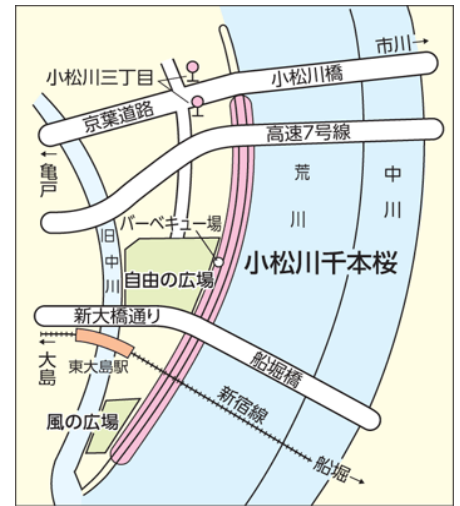


小松川千本桜 2018

北極の氷塊が地球の温暖化に伴って溶け出し、寒気団が発生。寒気がシベリヤ・モンゴルを南下し、日本海に至って豪雪をもたらした。確かに今年の冬は、多雪で寒い日が続いた。桜たちは、あまりにも寒い期間を過ごして来たためか、暖かくなり始めたらすぐに開花しなければ、とってしまったようで例年よりも1週間ほど早く開花した。開花したとたんに雪が舞う大変な経験をさせられた。

幸いにも降雪後は、温暖というよりも初夏に近い天候が続き、雨も降ることもなく、満開を迎えた後も花びらを散らし終えてしまうことなく本日4月2日を迎えていた。

地下鉄荻窪駅は、新入社員の初出勤日と重なり9時台でも結構通勤客で溢れている。03分発の電車に乗り込み、新宿3丁目で都営地下鉄に乗り換え、東大島駅に53分着。同駅は、旧中川を跨いだ橋状のホームで一風変わったロケーション。東口改札前に10時の集合予定に合わせ、参加者8名が全員集合。駅前の広場から、南側の小松川公園を抜け、中川と荒川の合流点を目指しウオーキング。



ピンクゾーンが千本桜

マンション群に挟まれた公園内の桜は、花びらも薄く、葉桜気味となりつつも、何とか間に合っていると予感させる。しだれ桜は満開で、目指す荒川沿いの千本桜が、きっと鑑賞に堪えられそうだと想像させる。

荒川と並行して走る土手下の道路を下流方向へと歩いて行く。土手下から見上げる染井吉野のジャングルが空を覆っている。



小松川公園



しだれ桜が満開



大島駅東口



桜ジャングル

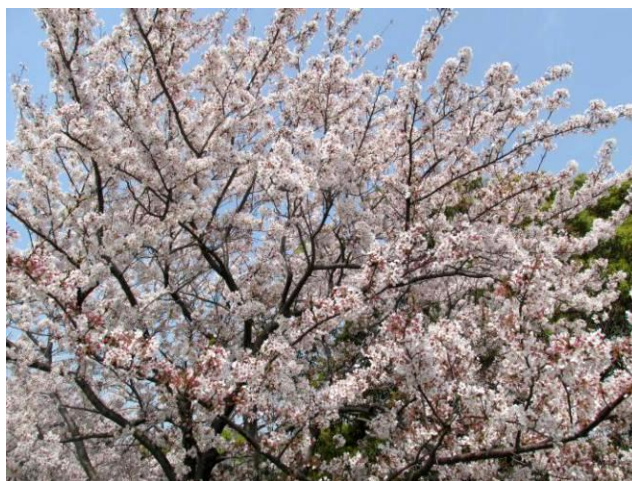
荒川緩堤防ウォーキング

荒川との合流点から上流北方向へと反転し、小松川千本桜の林の中を逍遙する。東京都の進める緩堤化計画に合わせて、観光資源化の意図にて1000余本の桜が植林され、早20年程が経過している。桜の樹齢が50～60年程であるとの説を考えると、人間に例えれば30歳位の立派な青年時期と考えて良いのだろうか。

合流点から先、さきほど乗ってきた地下鉄の平井鉄橋、高速7号、上流の京葉道路の小松川橋、JR 総武線の順に荒川に掛かる橋を右手に見ながら、1000本余の桜を観賞しつつ歩を進めて行く。



緩堤化堤防の遊歩道



染井吉野は満開



緩堤化計画説明



中川剛隆地点＝千本桜始点



染井吉野は満開＝拡大

染井吉野が大方ではあるが、大島桜、しだれ桜、八重桜が小ゾーン毎に目を楽しませてくれ

る。染井は少し盛りを過ぎ、大島は葉桜気味に薄緑色を交えつつも咲誇っている。

しだれは、今が盛り。八重は、遠慮して時を待っている。各桜の木は1本ごとに鑑札プレートを着けてもらっていて、鑑札には何本目の樹であるのかを、裏面には樹種名が記載されている。1000本を超えるプレートが飾られ、小松川千本桜の名称に偽りのないことを証明している。



857本/1000本余の表示



樹種名の表示

小松川と言え、小松菜が最も身近に聞く名称である。すでに荒川小松川の付近は、住都公団が推し進める近代的な中層、高層のマンション群の風景へと代わり、桜とマンションとが融合する景観となっている。



満開の染井吉野とタワーマンション



染井吉野の満開と WINGS

枝垂れ桜は満開状況であり、本日のウォーキングは、まさにしだれを見に来たようなものなのだ。枝垂れ桜を見越して西遠方に、スカイツリーが多少霞んでいるが望める。小松川は、亀戸、錦糸町を超えれば浅草も近い。



枝垂れ桜



桜と広々とした河原



枝垂れ桜=拡大



大島桜と荒川＝対岸には首都高



スカイツリー



椋鳥が桜の花を食べている

荒川の対岸には、首都高速道路がボーダーラインを作り、広い川幅と雑草の生い茂る河原とが、のんびりした雰囲気と時間の経過をゆっくりとしたリズムに変えている。

この景観は、小松川橋まで続き、この橋から先は、運動公園に代わり、河原は雑草に代わって野球用のグラウンドになる。1000余本の最後が何本となっているのかは確認していない。1100本以上あるように思われる。

千本桜ウォーキングは、ここで終了。この先は JR 総武線平井駅へとたどる帰り道となる。



1000本目のプレート

JR 平井駅へ

小松川橋の鉄橋下を潜り、運動公園に沿って川上に、土手を上り、頂部から階段を下りる。小松川高校の南側から西側へ、東側へと回って行くと、お寺が並んでいる。善通寺、大法寺、成就寺、景勝寺の順である。一番川岸に近い景勝寺は、黄不動尊で雰囲気のある佇まいを見せ、それらしい気持ちにさせてくれる。今日のウォーキングの安全を祈念。千本桜の景観を無事に見終えたことの報告をさせて頂いた。

小松川高校の北側の道に沿って西に進む。小松川高校の生徒さんに、寺の位置や平井駅への道を聞いた。心安く教えてくれる。そばにいた地元の奥様が、さらに快く駅まで誘導して下さい。下町の人は情け深い。

商店街の続く道に出たところで右、北方向に転じて平井駅へと向かう。商店街が長く続き足に疲労を感じ始め、漸くして JR 平井駅到着。



善通寺



大法寺



成就寺



景勝寺（黄不動尊）



平井駅前商店街



景勝寺（黄不動尊）



景勝寺（黄不動尊）

12時を30分程過ぎている。駅中の小綺麗なショップを横に見て、北側の広場へ出る、インターネットで調べた居酒屋食堂に入り、昼定食や、本日のお勧めなどを味わう。



平井駅北口広場

アフターウォーキング

恒例により、ウォーキング後の懇談と次回のウォーキング計画の概要調整を終え、現地解散。大方は総武線各駅停車中野行きに乗車。杉並区内各所に合わせ御茶ノ水で中央線に乗り換えるメンバーもあり、中野にて自由解散。

本日も晴天に恵まれ、桜見ウォーキングは大成功。メンバー全員の日頃の行いの良いことが証明できたようだ。感謝。感謝。

約10,000歩のウォーキングを十分に楽しめた一日であった。

20180402
Suginami WINGS
JUSTing



染井吉野



枝垂れ桜



大島桜



荒川治水館・河口までの案内表示



荒川小松川域案内図



緩堤防メモリアル